

☆ 第4回考える会（令和5年1月17日）

“そらぁ大事、けどヒマがかかる。これならじきできそう”

と題し、①アンケート調査の分析に携わっていただいた「一般社団法人コミュニティサポートおおいた」清水代表より分析結果の報告を受けたのち、②ワークショップを行いました。

分析結果概要

今後も鶴見に住み続けたいと考えている方が多い。
一方で、交通の不便さや医療機関の少なさなどを課題に感じている。

また、現在の組織や団体が今後も継続して活動を続けることが難しいと考えている。
その解決策の一つとして、新しい仕組み等を作ることに60%の方が前向きであったため、新組織について一定の理解があると考えられる。
特に若年層～壮年層に高い理解を得られている。
新しい組織の仕組みとして、活動参加の有無や参加頻度・時間等を選択できることを望んでいる。



ワークショップ

地域課題など61項目について、難易度・緊急度をグループ毎に話し合いました。



これは、やる気があればすぐできそう

こっちは、人出もいるし、金もかかって難しいな…

☆ 第5回考える会（令和5年2月7日）

“やるべきか、やらんでかんまんか それが問題じゃ”

今回は、①アンケート結果・視察研修・ワークショップをふり返り新たな組織の必要性をどう捉えるかのワークショップを行い ②考える会としての必要性の可否をジャッジしました。

ジャッジ

アンケート調査結果、これまで話し合ってきた課題等、様々な角度から総合的に判断した結果、考える会としては賛成者多数により、「**新たな地域コミュニティ組織設立準備会（仮称）**」にステップアップすることと判断し、2月22日「鶴見地区区長会理事会」に報告いたしました。

令和5年度から「新たな地域コミュニティ組織設立準備会（仮称）」を立ち上げ、地域の皆さんから提出いただいたアンケートのご意見、困りごとや課題が少しでも解消し、実現できるような取組ができるよう進めていければと思います。今後ご協力お願いいたします。

【問い合わせ】

佐伯市役所コミュニティ創生課(住民自治推進係) ☎22-4059
鶴見振興局(地域振興・市民サービス係) ☎33-1111

「新たな地域コミュニティ組織」について

鶴見地域の取組状況

No.5 令和5年3月1日発行

地域 Ikigai さいき プロジェクト

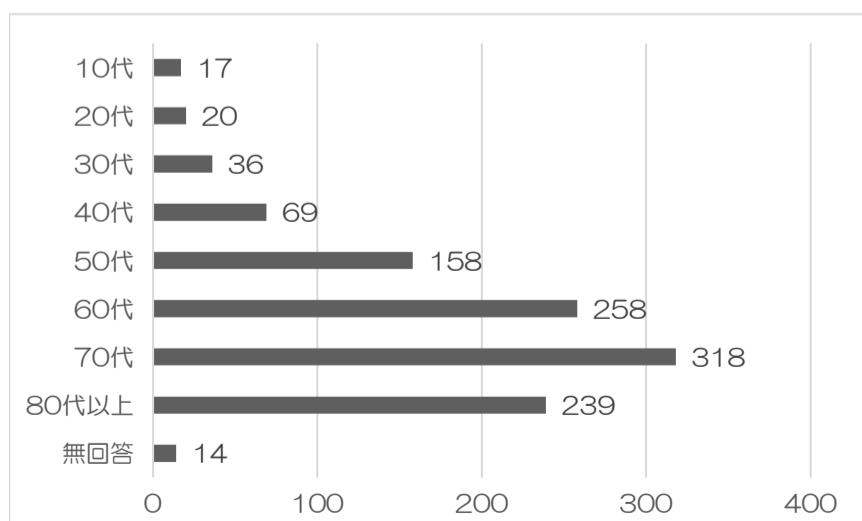
～地域住民がいきがいを持って、安心して幸せに住み続けられる街・浦・里の実現～



アンケート調査の結果を報告します。

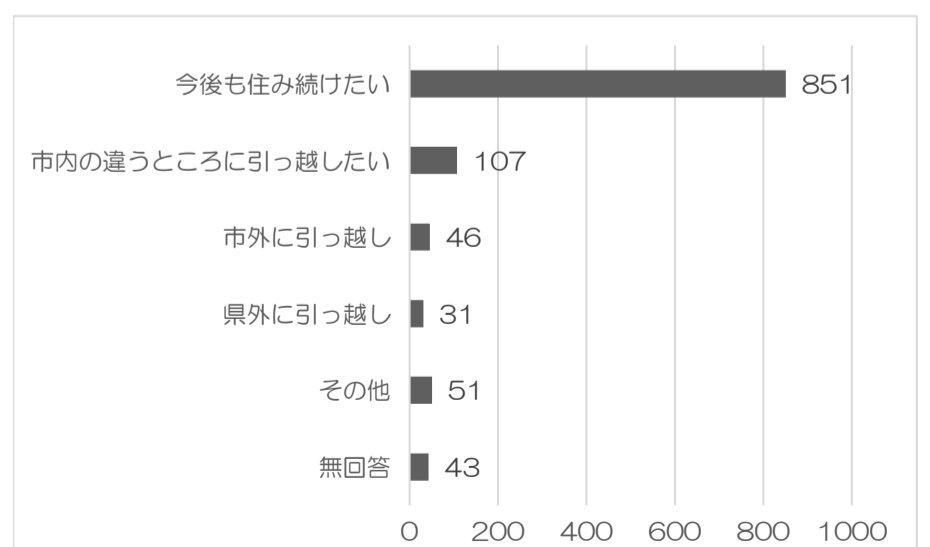
回収率 65.3%
回答者数 1,129人

◎回答者の年齢(人)



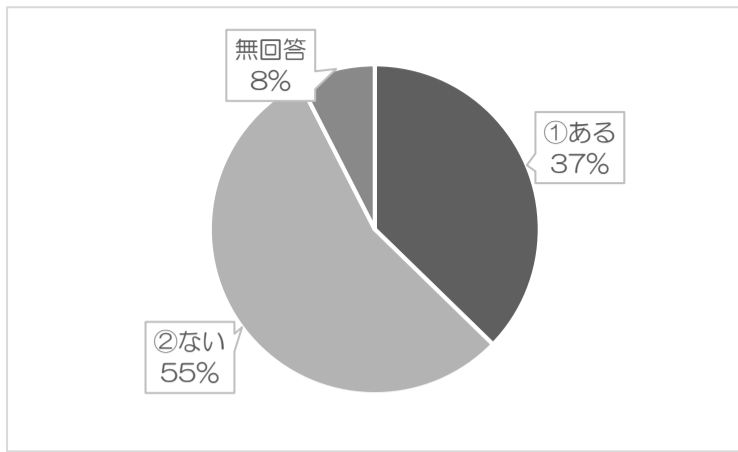
10代については、高校生以上を対象にしました。

◎あなたは、今後もいま住んでいるところに住み続けたいですか？

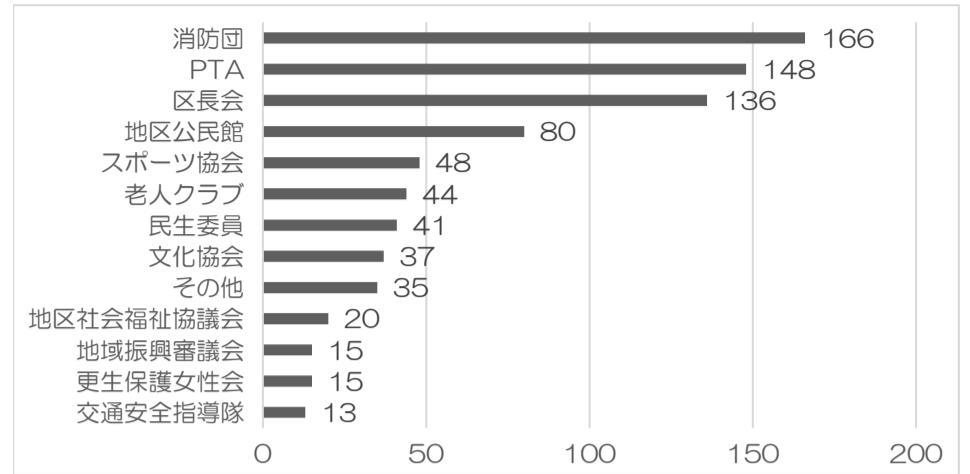


全体の75%の方が今後も鶴見地域に住み続けたいと回答しています。

◎あなたは、今までに区長会や地区社協、消防団などの地域の団体の役員を経験したことがありますか？

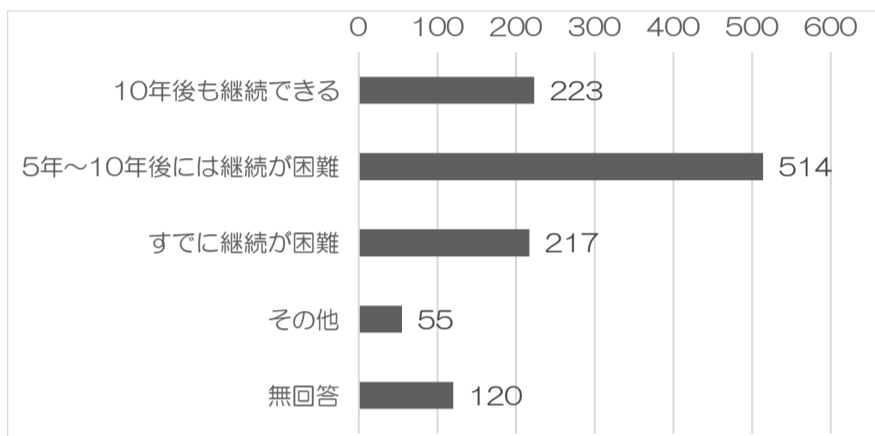


◎実際に経験した役職(複数回答)



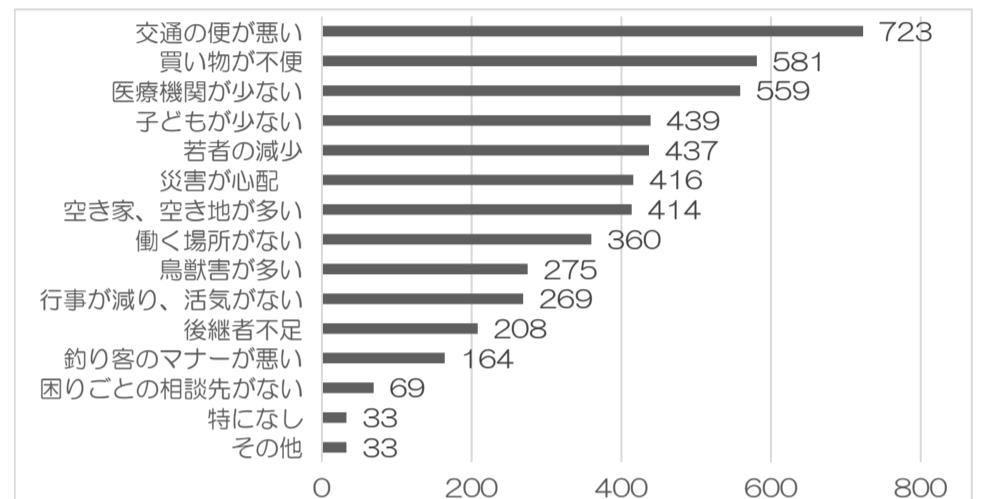
その他の回答：婦人会役員(回答多数)、行政相談委員、母子福祉協議会 佐伯茶の間会など

◎区長会や地区社協、消防団などの鶴見地域の団体は、今後、5年後・10年後も継続できると思いますか？



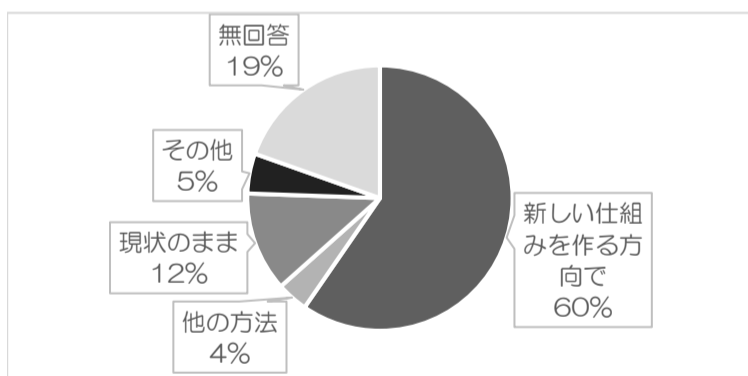
「すでに継続が困難」と回答した方は、19%となり
「5年～10年後には継続が困難」と「すでに継続が困難」を
合わせると、64%にも上ります。

◎あなたが特に鶴見地域の困り事だと思うことは？(複数回答)



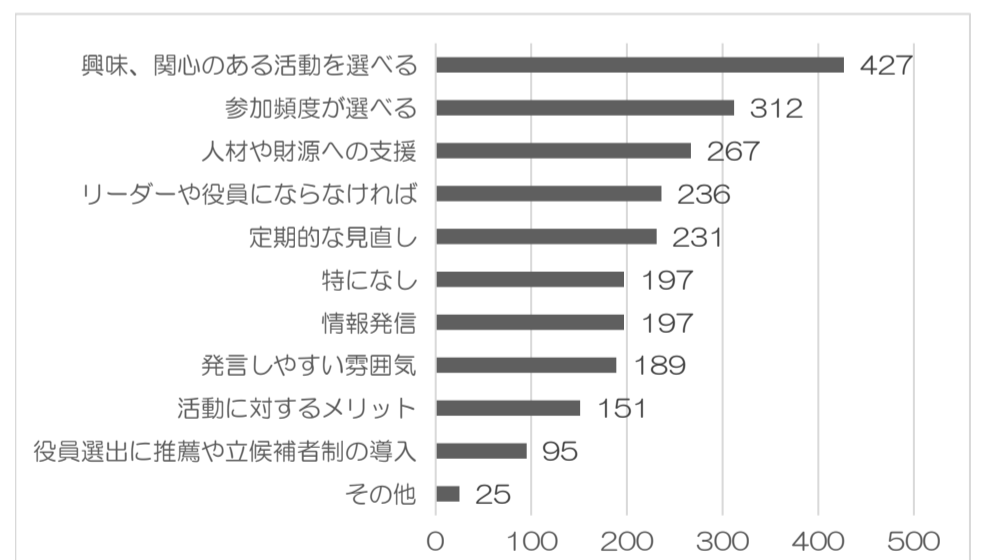
上位3つの課題は、半数以上の方が回答。
1位の「交通の便が悪い」は64%の方が回答しています。

◎地域内のいろいろな組織・団体が連携して、相談、協力するための新しい仕組みづくり等が必要ではないかと考えますが、このことについてどう思いますか？



20代～60代は65%が「新しい仕組みを作る方向」を支持し、70代は53%、80代は41%です。

◎あなたは、どんな仕組みを取り入れたら、より地域の活動に参加したくなると思いますか？



自由記入欄(抜粋)

- ・ 道路が悪い(カーブや路面) ・ 交通が不便
- ・ 買い物をするにも交通面に不自由。病院に行くにも不便。
- ・ コロナ感染等で自由に動けない これから先の災害が心配です。
- ・ 番匠川に橋がかけられれば若い人も住んでくれると思う。
- ・ 高齢者の買い物、通院が非常に不便なため、割安で利用できるタクシーなどがあれば利用しやすいのでは…
- ・ 子供達が遊べる場があまりないので、遊びやすい遊具を増やしたり、地区の方と交流できる場や機会を増やしてもらいたい。
- ・ 生活する上で必要のない行事や組織は縮小・廃止するべきだと思います。最低限のものだけでよいです。
- ・ 廃校が気になります。ずっとこのまま放置なのか？
- ・ もう少し早くこんな取り組みをしてほしかった。

- ・ 若い人の力が必要。地域に若い人の仕事ができるような会社の誘致。
- ・ 他のお店も増えたらうれしい。公園ができたらうれしい(小学生意見) 道路が狭く、救急車等も来にくい。便利が悪い。
- ・ 地域作りなど活動が好きな人がやればいい。そうでない人への強要はよくないと思う。
- ・ 地区でも地域のあり方・取り組み方・活動・課題についても話し合いをもったほうが良いと思う。
- ・ 空き家等を活用し、地域の活性化につなげる(空き家情報)。
- ・ 意見を言っても無駄？
- ・ 現状よし。今のままでいい。
- ・ 熱し易く冷め易い鶴見気質だが、次世代のリーダーを複数作り出してどこにも負けない明るく楽しい仕組みを編み出してほしい！